

区民
かわ
ら
版

「山科駅前セーフティネット」が設立されました

5月22日、安来学区の皆さんが参加され、「山科駅前セーフティネット」設立集会在開催されました。セーフティネットとは、区内の安全を守るため、学区内の各種団体や警察、地元商店街、行政機関などにより構成され、地域の情報を共有し、防犯や防災、交通安全に取り組む組織です。

区内で初の取り組みとなる同ネットは、山科駅前を中心に地域の安全活動を行い、5月から集中的に、歩行者の通行の妨げと

なっている山科駅前の自転車の路上駐輪対策に取り組まれています。

今後は、地域の皆さんの手により、危険箇所などを記した安心安全マップを作成し、地域の課題を共有するとともに、安心安全な地域社会の実現のため、積極的に取り組まれます。

問合せ先 区まちづくり推進課(☎592-3088)



洛和小規模多機能サービス

山科小山がオープンしました

5月20日、小山鎮守町に「洛和小規模多機能サービス山科小山」がオープンしました。

今日、ニーズが高まっている“小規模多機能型居宅介護”を行うこの施設は、高齢者が自宅での暮らしを継続できるようにサポートし、「通い・宿泊」「訪問」など、一人一人に合わせた支援を



行えることが大きな特徴です。

その他、食事や入浴、機能訓練などの通所介護を行うデイセンター、認知症の高齢者の方が、少人数の家庭的な雰囲気の中、共同生活を行うグループホーム、児童園などが創設されており、子どもたちと高齢者が触れ合える場にもなっています。

緑に囲まれた2階建てのこの施設は、地域の人々が安心して集い、慣れ親しみ、「この地域が好き」と感じられるよう、まちの一員として活躍していくことが期待されています。

問合せ先 洛和小規模多機能サービス山科小山(☎595-3295)

「山科区2万人 まち美化作戦」が 実施されました

6月6日、山科区自治連合会連絡協議会の主催により、「山科区2万人まち美化作戦」が実施されました。

この取り組みは、平成15年度から、毎年、環境月間である6月の第一日曜日に実施され、毎年多くの方が熱心に美化活動に参加されています。

今年度も、各学区自治連合会、各種団体、企業などから、約2万人もの多くの皆さんの活動により、道路や河川、公園などまちの至るところが一層美しくなりました。

これからも、私たちの山科区が、水と緑に彩られた美しいまちであり続けるために、また地球環境に優しい環境先進区を目指して、みんなで美化活動やごみの減量・資源の再使用などに取り組ましましょう。

問合せ先 区まちづくり推進課(☎592-3088)



山科区民ソフトボール大会

5月30日、第34回山科区民ソフトボール大会が、勧修寺公園グラウンドで開催されました。

快晴の下に13学区の体育振興会チームが出場し、白熱した試合が繰り広げられ、陵ヶ岡学区が悲願の初優勝に輝きました。

優勝 陵ヶ岡体育振興会チーム
準優勝 鏡山体育振興会チーム
三位 勧修体育振興会チーム
三位 大宅体育振興会チーム

優勝した陵ヶ岡体育振興会チームは、7月25日(日)(雨天時8月1日)に岩倉東公園グラウンドで行われる京都市大会に、山科区代表として出場されます。

問合せ先 区まちづくり推進課(☎592-3088)



京都・山科・清水焼団地

第36回 陶器まつり

山科の夏の風物詩「陶器まつり」では、京焼・清水焼が豊富に揃い、高品質の陶芸品や若手の作品が格安価格で購入できます。また、清水焼団地協同組合が送料を一部負担する宅配便コーナーや、お子さんの楽しめるコーナーもあります。皆さん、ぜひお越しください。

日時 7月23日(金)～25日(日)

23、24日は午前10時～午後9時、25日は午前10時～午後7時 雨天決行、入場無料

臨時直行便を運行します

JR京都駅から京阪バスの臨時直行便(京阪五条を経由、所要時間約20分)を運行します。京都観光一日乗車券【山科・醍醐拡大版】も利用できます。

- 年に一度の大陶器市 京焼・清水焼が約50万点
- 激安掘り出し物コーナー
- 坂本龍馬のイラスト作品展示 龍馬のバネルと記念撮影も
- 角谷やすひと氏制作の
- ご当地特 時代劇「Chamber alive 剣誠神」
- “たなか きょう”と“ふらっと” 京都出身の若手注目アーティストによる路上ライブ
- 大石囃子演奏 日時 7月24日(土)午後8時～

問合せ先 清水焼団地協同組合事務局(☎581-6188)

山科区民バレーボールカーニバル

6月20日、第34回山科区民バレーボールカーニバルが、山階南小学校と百々小学校の各体育館で開催されました。

区内13学区から22チームが出場し、各チームとも、日ごろの練習の成果を発揮した熱戦が展開されました。優秀チーム(2勝以上)は以下のとおりです。

優秀チーム
陵ヶ岡Aチーム 山階南Aチーム
小野Aチーム 勧修Aチーム
勧修Bチーム 山階チーム
音羽チーム



もっと
知りたい!

山科の大学

第2回 京都薬科大学「薬大学生のおどり・京躍華」

私の通う京都薬科大学は、御陵に所在し、薬学部薬学科及び大学院を設け、学生数約2000人を擁する6年制大学です。現在、私は薬学について学び、研究に取り組む日々を過ごしています。

私には、勉学と共に力を入れていることがあります。それは、「おどり」を通じて、地域との交流を深めていることです。

「京炎 そでふれ!」というおどりをご存知でしょうか。学生の多

い京都のまちで地域交流の活性化などを目的に、多数の団体により立ち上げられた祭り「京都学生祭典」から生まれた学生オリジナルの創作おどりです。京都薬科大学でも「京炎 そでふれ! 京躍華」というチームを結成し、毎年この祭典で創作おどりを披露しています。

この活動を、京躍華の拠点・山科で発揮できる機会がありました。京躍華が、学生を中心とした音楽、芸能の発表、交流の場である「山

科夢舞台」に出場したことです。主に青少年の育成を目標に企画され、毎年2月に行われるこのイベントは、今年で第6回になります。京躍華も、私たち学生の活動や、京都薬科大学の存在をPRするチャンスだと思い参加しました。

今年2月7日、東部文化会館にて行われた山科夢舞台では、京都薬科大学の他2校のそでふれサークルの出場がありました。京躍華も、日々練習を重ね、躍動感を追及してきたおどりを思い切り踊り、客席から大きな拍手をいただきました。最後は、そでふれサークル3校と客席の皆さんとで「京炎 そでふれ! 簡単バー



ジョン」を一緒に踊りました。ここで感じた一体感や多くの方からいただいた「すごく楽しかった!」「来年もよろしく!」などの嬉しい言葉を思い出すと、おどり空間の共有の素晴らしさを改めて感じ、これからはおどりに携わっていきたく強く思いました。

京躍華では、山科のまちに根付いたチームになることを目標にしており、区内でのイベントなどでの出演の依頼があれば、おどりを披露したいと考えています。薬大の学生たちの情熱あふれるおどりで各種イベントを盛り上げますので、皆さんもイベントの企画の際には、ぜひご一考ください。

京都薬科大学 京炎 そでふれ!
京躍華代表 高梨 仁美氏 執筆